

科目	生物 (Biology)		
担当教員	芝崎 誠司 非常勤講師		
対象学年等	機械工学科・3年C組・後期・必修・1単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	A2(100%)		
授業の概要と方針	我々人間も生物の一種であり、生活している周りの環境にも多種多様な生物が生息している。本講義では、生物とは何かを考え、生物に対する理解を深める事を目標とし、生物の最小にして最も基本単位である細胞、生命の連続性と変化に深く関わる遺伝や進化を中心に学習する。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A2】 生物の基本単位である細胞について、その構造と機能を理解できる。		細胞の構造や機能についての理解度を、中間試験や演習によって評価する。隔週程度ごとに小テストを行い、それぞれの授業内容の理解度を評価する。
2	【A2】 生物を構成する物質や機能について理解できる。		生物を構成する物質や機能についての理解度を、中間試験や演習によって評価する。隔週程度ごとに小テストを行い、それぞれの授業内容の理解度を評価する。
3	【A2】 生命の連続性と、変化（進化）、生物の多様性について理解できる。		生命の連続性、生物の進化や多様性について、レポートと定期試験、演習によって評価する。隔週程度ごとに小テストを行い、それぞれの授業内容の理解度を評価する。
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験70%、レポート10%、小テスト20%として評価する。全評価の60%を合否基準とする		
テキスト	授業で随時資料を配布する。		
参考書	バイオテクノロジーテキストシリーズ 「生物学」		
関連科目	特になし		
履修上の注意事項	特になし		

